

高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則をここに公布する。

○高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則

(平成2年4月1日規則第16号)

改正 平成3年3月26日規則第21号 平成4年7月7日規則第40号 平成8年3月29日規則第41号  
平成9年3月28日規則第20号 平成10年3月31日規則第37号 平成10年5月12日規則第75号  
平成11年3月26日規則第25号 平成12年3月28日規則第30号 平成14年3月29日規則第33号  
平成15年3月28日規則第14号 平成16年3月19日規則第26号 平成17年3月29日規則第50号  
平成17年7月15日規則第103号 平成18年2月28日規則第16号 平成19年3月20日規則第20号  
平成20年3月31日規則第33号 平成21年3月31日規則第34号 平成23年3月31日規則第27号  
平成24年3月30日規則第19号 平成25年3月31日規則第15号 平成26年3月31日規則第46号  
平成27年3月31日規則第26号 平成28年3月31日規則第12号 平成29年3月24日規則第15号  
平成29年9月15日規則第76号 平成30年3月27日規則第27号 平成31年3月26日規則第16号  
令和2年3月27日規則第14号

高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例(平成2年高知県条例第5号。以下「条例」という。)の規定に基づき、高知県工業技術センター(以下「センター」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用時間)

第2条 センターの利用時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、センターの企業化支援研究室(以下「研究室」という。)の利用時間は、午前零時から午後12時までとする。

2 知事は、前項の規定にかかわらず、センターの運営上必要があると認めたときは、同項の利用時間を変更することができる。

(休所日)

第3条 センター(研究室を除く。)の休所日は高知県の休日を定める条例(平成元年高知県条例第2号)第1条第1項各号に掲げる日とし、研究室の休所日は設けないものとする。ただし、知事が特に必要があると認めたときは、休所日を変更し、又は臨時に休所日を定めることができる。

(利用の許可の申請等)

第4条 条例第3条第1項のセンター(研究室を除く。)の利用の許可を受けようとする者は別記第1号様式による高知県工業技術センター利用許可申請書を、研究室の利用の許可を受けようとする者は別記第2号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室利用許可申請書を知事に提出しなければならない。

2 知事は、前項の規定による申請があった場合において、センターの利用を許可するときは別記第3号様式による高知県工業技術センター利用許可書又は別記第4号様式によ

る高知県工業技術センター企業化支援研究室利用許可書を当該申請をした者に交付し、許可しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。ただし、当該申請をした者が利用許可書の交付を必要としないときは、口頭によりセンターの利用を許可することができる。

(利用の取消し等の届出)

第5条 条例第3条第1項の利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、センターの利用を取り消し、又は当該許可の内容を変更してセンターを利用しようとするときは、直ちにその旨を知事に届け出なければならない。

(研究室の利用業種)

第5条の2 条例第3条第3項の知事が別に定める業種は、次に掲げるとおりとする。

- (1) ソフトウェア業
- (2) 情報処理サービス業
- (3) 前2号に掲げるもののほか、知事が特に必要があると認める業種

(研究室の利用期間の延長)

第5条の3 条例第3条第5項の規定に基づき研究室の利用期間を延長することができる場合は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 利用者が現在着手している試験又は研究について、研究室の利用期間を延長することによって当該試験又は研究の成果が得られると知事が認めるとき。
- (2) 天災その他の予想することができない事態により試験又は研究が中断されたため、研究室の利用の許可を受けた期間内に当該試験又は研究を終了することができないと知事が認めるとき。

2 条例第3条第1項の研究室の利用期間の延長の許可を受けようとする者は、当該研究室の利用の許可の期間が満了する日の2月前までに、別記第5号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室利用期間延長許可申請書を知事に提出しなければならない。

3 知事は、前項の規定による申請があった場合において、研究室の利用期間の延長を許可するときは別記第6号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室利用期間延長許可書を当該申請をした者に交付し、許可しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(使用料及び手数料の額)

第6条 消費税法(昭和63年法律第108号)第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例(昭和33年高知県条例第1号)第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を加えることとなる条例別表第1及び別表第2の規則で定める額は、それぞれ別表第1及び別表第2に定めるとおりとする。

- 2 条例第5条第2項の規則で定める額は、消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を加えた実費に相当する額とする。

(研究室に係る使用料の納付期限)

第6条の2 研究室に係る使用料は、毎月末までに翌月分を県の発行する納入通知書によりこれを納付しなければならない。ただし、使用を開始する日の属する月の使用料は、当該月の末日までに納付しなければならない。

(依頼の方法)

第7条 センターに条例第6条の規定により、分析、試験等(研究を除く。次項において同じ。)を依頼しようとする者は別記第7号様式による依頼書に試料及び手数料を添えて、研究を依頼しようとする者は別記第8号様式による研究依頼書に手数料を添えて、高知県工業技術センター所長(以下「所長」という。)に提出しなければならない。ただし、当該手数料の額が10万円を超える場合において、高知県収入証紙条例施行規則(昭和39年高知県規則第28号)第3条の2第3号の規定により納入通知書により手数料を納付するときは、当該納入通知書で指定する納期限までに納付しなければならない。

- 2 前項の依頼書を提出した者は、分析、試験等に係る内容を変更しようとするときは、別記第8号様式の2による変更依頼書に当該変更に係る試料及び手数料を添えて、所長に提出しなければならない。ただし、当該手数料の額が10万円を超える場合において、高知県収入証紙条例施行規則第3条の2第3号の規定により納入通知書により手数料を納付するときは、当該納入通知書で指定する納期限までに納付しなければならない。

- 3 前2項の規定にかかわらず、第1項の依頼書若しくは研究依頼書又は前項の変更依頼書を提出する時点では、手数料の額の確定が困難である場合は、手数料を添えることを要しないものとする。この場合においては、高知県収入証紙条例施行規則第3条の2第3号の規定により、当該手数料の額が確定した後、直ちに同規則第3条第2項に規定する証紙貼り付け書に証紙を貼り付けて所長に提出し、又は納入通知書で指定する納期限までに手数料を納付しなければならない。

(成績報告書等の交付)

第8条 所長は、条例第6条の規定により依頼を受けた分析、試験等(以下「分析等」という。)が終了したときは、当該依頼をした者に対し、別記第9号様式による成績報告書又は証明書を交付しなければならない。ただし、当該依頼をした者が成績報告書又は証明書の交付を必要としないときは、この限りでない。

- 2 所長は、前条第1項の依頼書又は同条第2項の変更依頼書により求められたときは、当該依頼をした者に対し、別記第9号様式の2による英語表記による成績報告書を交付するものとする。

(試料の返還等)

第9条 分析等のために提出された試料は、返還しない。ただし、所長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

2 前項ただし書の規定に基づき試料を返還する場合において、これに必要な費用は、当該試料を提出した者が負担しなければならない。

3 県は、試料の滅失又は損傷による賠償の責任を負わないものとする。

(使用料等の減免の申請等)

第10条 条例第7条の規定に基づき機械器具の使用料又は手数料を免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとする。

(1) 県の機関(知事が別に定めるものに限る。)が機械器具を使用し、又は分析等を依頼するとき。

(2) 前号に掲げる場合のほか、機械器具の使用料又は手数料を免除することが適当であると知事が認めたとき。

2 条例第7条の規定に基づき研修室の使用料を免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとする。

(1) 県の機関が研修室を使用するとき。

(2) 県が共催、協賛又は後援をする事業等の主催者が当該事業等の実施に伴い研修室を使用するとき。

(3) 前2号に掲げる場合のほか、研修室の使用料を免除することが適当であると知事が認めたとき。

3 条例第7条の規定に基づき使用料又は手数料の減額又は免除(次項において「使用料等の減免」という。)を受けようとする者は、別記第10号様式による使用料(手数料)減額(免除)申請書を第4条第1項の申請書とともに知事に提出しなければならない。

4 知事は、前項の規定による申請があった場合において、使用料等の減免を承認するときは別記第11号様式による使用料(手数料)減額(免除)承認通知書を当該申請をした者に交付し、承認しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(使用料等の還付の請求等)

第11条 条例第8条ただし書の規定に基づき使用料又は手数料の還付を受けようとする者は、別記第12号様式による使用料(手数料)還付請求書を知事に提出しなければならない。

2 知事は、前項の規定による請求があった場合において、使用料又は手数料の還付を決定したときは別記第13号様式による使用料(手数料)還付決定通知書を当該請求をした者に交付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知するものとする。

(機械器具の制限)

第12条 利用者は、センターに特別の機械器具を設置し、又はセンターの機械器具に変更を加えてはならない。ただし、知事の許可を受けたときは、この限りでない。

2 研究室の利用者は、研究室に研究用の機械器具を設置しようとするときは、あらかじめ別記第 14 号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室機械器具設置承認申請書を知事に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、事務用の機械器具については、この限りでない。

3 知事は、前項の規定による申請があった場合において、機械器具の設置を承認するときは別記第 15 号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室機械器具設置承認通知書を当該申請をした者に交付し、承認しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(研究室の改造等の申請等)

第 12 条の 2 条例第 10 条ただし書の規定に基づき研究室の改造又は模様替えの承認を受けようとする者は、別記第 16 号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室改造等承認申請書を知事に提出しなければならない。

2 知事は、前項の規定による申請があった場合において、研究室の改造又は模様替えを承認するときは別記第 17 号様式による高知県工業技術センター企業化支援研究室改造等承認通知書を当該申請をした者に交付し、承認しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(管理上の立入り)

第 13 条 利用者は、センターの関係職員がセンターの施設、機械器具等(以下「施設等」という。)の管理その他職務上の必要があつて当該利用に係るセンターの施設に立ち入る場合は、これを拒むことができない。

(損壊の届出等の義務)

第 14 条 利用者は、施設等を損壊し、又は滅失したときは、直ちに知事に届け出て、その指示を受けなければならない。

2 利用者は、センターの利用が終わったとき若しくは研究室を明け渡すとき又は条例第 4 条第 1 項の規定に基づき利用の許可を取り消され、若しくは利用を停止させられたときは、当該利用に係る施設等を原状に復し、センターの関係職員の点検を受けなければならない。

(研究室の利用に関する届出等の義務)

第 14 条の 2 研究室の利用者は、次の各号のいずれかに該当するときは、直ちにその旨を知事に届け出なければならない。

(1) 研究室の使用を 1 月以上休止しようとするとき。

(2) 当該許可の期間内において、研究室の使用を中止しようとするとき。

(遵守事項)

第 15 条 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 許可を受けないで火気を使用し、又は危険を生ずるおそれのある行為をしないこと。

- (2) 施設等を汚損し、又は損壊するおそれのある行為をしないこと。
- (3) 施設等を汚損し、損壊し、又は汚損し、若しくは損壊するおそれのある機械器具を持ち込み、又は設置しないこと。
- (4) 所定の場所以外で喫煙しないこと。
- (5) 騒音、怒声等を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、センターの管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(権限委任)

第 16 条 知事は、条例別表第 2 の委託加工及び委託研究に係る手数料の額の決定並びに条例第 6 条第 2 項の規定に基づく加算額の算定に関する権限を所長に委任する。

(委任)

第 17 条 この規則に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(他の規則の廃止)

2 次に掲げる規則は、廃止する。

(1) 高知県工業試験場利用料規則(昭和 39 年高知県規則第 23 号)

(2) 高知県工業試験場手数料徴収条例施行規則(昭和 39 年高知県規則第 24 号)

附 則(平成 3 年 3 月 26 日規則第 21 号)

この規則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 4 年 7 月 7 日規則第 40 号)

この規則は、平成 4 年 7 月 18 日から施行する。

附 則(平成 8 年 3 月 29 日規則第 41 号)

この規則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 9 年 3 月 28 日規則第 20 号)

この規則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 10 年 3 月 31 日規則第 37 号)

この規則は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成10年5月12日規則第75号)

この規則は、平成10年5月15日から施行する。

附 則(平成11年3月26日規則第25号)

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則(平成12年3月28日規則第30号)

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月29日規則第33号)

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月28日規則第14号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年3月19日規則第26号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成17年3月29日規則第50号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成17年7月15日規則第103号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成18年2月28日規則第16号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月20日規則第20号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成20年3月31日規則第33号)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成21年3月31日規則第34号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(平成 23 年 3 月 31 日規則第 27 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。  
(経過措置)
- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(平成 24 年 3 月 30 日規則第 19 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。  
(経過措置)
- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(平成 25 年 3 月 31 日規則第 15 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。  
(経過措置)
- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料については、なお従前の例による。

附 則(平成 26 年 3 月 31 日規則第 46 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。  
(経過措置)
- 2 この規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則別記様式は、この規則による改正後の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定にかかわらず、残品の限度で使用することができる。

附 則(平成 27 年 3 月 31 日規則第 26 号)



(施行期日)

- 1 この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(平成 28 年 3 月 31 日規則第 12 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。
- 3 この規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則別記様式は、この規則による改正後の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定にかかわらず、残品の限度で使用することができる。

附 則(平成 29 年 3 月 24 日規則第 15 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(平成 29 年 9 月 15 日規則第 76 号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 30 年 3 月 27 日規則第 27 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(平成 31 年 3 月 26 日規則第 16 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料及び手数料については、なお従前の例による。

附 則(令和 2 年 3 月 27 日規則第 14 号)

(施行期日)

- 1 この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行後においてこの規則による改正前の高知県工業技術センターの設置及び管理に関する条例施行規則の規定により納付すべき使用料については、なお従前の例による。

別表第 1(第 6 条関係)

区分	種別	計算単位	計算単位当たりの使用料
計測機器	乾式 X 線透過装置	1 台	1 時間につき 1,280 円
	耐圧試験機	1 台	1 時間につき 1,370 円
	ウェザーメーター	1 台	20 時間につき 16,310 円
	色差計	1 台	1 時間につき 1,150 円
	比表面積測定装置	1 台	1 時間につき 1,120 円
	粒度分布測定装置(レーザ)	1 台	1 時間につき 700 円
	熱機械分析装置	1 台	1 時間につき 960 円
	三次元測定装置	1 台	1 時間につき 1,700 円
	表面粗さ計	1 台	1 時間につき 1,410 円
	万能測定顕微鏡	1 台	1 時間につき 1,380 円
	歯車試験機	1 台	1 時間につき 1,310 円
	振動計	1 台	1 時間につき 1,260 円
	スペクトルアナライザ	1 台	1 時間につき 1,320 円
	パルスカウンタ	1 台	1 時間につき 1,430 円
	光学顕微鏡	1 台	1 時間につき 580 円
	硬度計	1 台	1 時間につき 470 円

UV照射装置	1台	1日につき 420円
シャルピー衝撃試験機	1台	1時間につき 1,220円
摩耗試験機	1台	1時間につき 580円
床性能測定試験装置	1台	1日につき 1,850円
振動試験装置(動電型)	1台	1時間につき 1,400円
CNC三次元測定装置	1台	1時間につき 1,760円
走査型プローブ顕微鏡	1台	1時間につき 6,680円
デジタル超音波探傷器	1台	1時間につき 910円
ポータブルオシロスコープ	1台	1時間につき 810円
ボールバーシステム	1台	1時間につき 1,310円
ポジションキャリブレータ	1台	1時間につき 1,960円
デジタルオシロスコープ	1台	1時間につき 2,000円
メモリレコーダ	1台	1時間につき 1,290円
テクスチャーアナライザ	1台	1時間につき 3,030円
デジタルHDマイクロスコープ	1台	1時間につき 3,100円
FFTアナライザ	1台	1時間につき 1,610円
EMI・EMC	1台	1時間につき 1,620円
精密万能材料試験機	1台	1時間につき 1,590円
ノイズイミュニティ試験装置	1台	1時間につき 1,680円
クリープメーター	1台	1時間につき 1,020円
CNC輪郭形状測定機(粗さ測定)	1台	1時間につき 1,170円
CNC輪郭形状測定機(輪郭測定)	1台	1時間につき 1,590円
レーザー顕微鏡	1台	1時間につき 2,910円
学振型摩擦堅牢度試験機	1台	1時間につき 3,740円
電界放出型走査電子顕微鏡	1台	1時間につき 3,160円
非接触三次元形状測定装置	1台	1時間につき 3,210円
非接触三次元形状測定装置(データ処理装置)	1台	1時間につき 1,410円
マイクロビッカース硬度計	1台	1時間につき 990円
小型電子顕微鏡	1台	1時間につき 2,700円
動的粘弾性測定装置	1台	1時間につき 1,480円
歪(ひず)み測定装置	1台	1時間につき 1,020円
生物顕微鏡	1台	1時間につき 700円
多感覚器分析システム	1台	4時間につき 16,450円
味認識装置	1台	4時間につき 25,350円
CAE	1台	1時間につき 1,240円

	CAE (演算処理のみ)	1 台	24 時間につき 2,590 円
	デジタルマイクロスコープ	1 台	1 時間につき 2,160 円
	万能材料試験機	1 台	1 時間につき 1,310 円
	振動試験装置	1 台	1 時間につき 2,270 円
	その他機械金属試験検査機器	1 台	1 時間につき 600 円
	その他窯業材料測定機器	1 台	1 日につき 990 円
	その他木材試験機	1 台	1 日につき 1,050 円
分析機器	固体発光分析装置	1 台	1 時間につき 3,470 円
	蛍光 X 線分析装置	1 台	1 時間につき 1,850 円
	X 線回折装置	1 台	1 時間につき 2,180 円
	原子吸光分光光度計	1 台	1 時間につき 2,120 円
	ガスクロマトグラフ	1 台	1 時間につき 1,290 円
	赤外分光光度計	1 台	1 時間につき 1,190 円
	水銀分析装置	1 台	1 時間につき 1,510 円
	CS 同時分析装置	1 台	1 時間につき 1,910 円
	水分活性測定装置	1 台	1 時間につき 1,150 円
	高速液体クロマトグラフ装置	1 台	1 時間につき 1,410 円
	PHメーター	1 台	1 日につき 1,030 円
	逆浸透膜実験装置	1 台	1 日につき 4,520 円
	イオンクロマトグラフ	1 台	1 時間につき 1,460 円
	ガスクロマトグラフ質量分析装置	1 台	1 時間につき 4,070 円
	クロマトグラフィシステム	1 台	1 時間につき 3,460 円
	全自動高速アミノ酸分析装置	1 台	1 時間につき 2,000 円
	高周波誘導結合プラズマ発光分光分析装置	1 台	1 時間につき 4,240 円
	天然高分子用高速液体クロマトグラフ	1 台	1 時間につき 2,350 円
	分取用高速液体クロマトグラフ	1 台	1 時間につき 4,780 円
	元素分析計	1 台	1 時間につき 2,090 円
	熱分析装置	1 台	1 時間につき 3,120 円
	脂肪酸分析装置	1 台	1 時間につき 1,890 円
	自動細菌同定検査装置	1 台	1 時間につき 1,420 円
	紫外可視分光光度計	1 台	1 時間につき 2,190 円
	LC-MS システム	1 台	1 時間につき 7,190 円
	耐候試験機	1 台	1 日につき 4,130 円
	微量香气成分定量装置	1 台	1 時間につき 2,720 円
	機能性成分高速分析UPLCシステム	1 台	1 時間につき 3,440 円
	分光光度計	1 台	1 時間につき 1,600 円

	ポストカラム誘導体化HPLCシステム	1台	1時間につき 3,260円
	微量成分分離分取高速システム	1台	1時間につき 1,770円
	機能性成分高速分析XLCシステム	1台	1時間につき 1,770円
	窒素分析装置	1台	1時間につき 1,280円
	ビードサンプラー	1台	1時間につき 1,520円
	エネルギー分散型X線分析装置(S EM使用を含む。)	1台	1時間につき 3,530円
	ICP質量分析装置	1台	1時間につき 4,200円
	燃焼-イオンクロマトグラフ装置	1台	1時間につき 2,330円
	多機能性マルチモードプレートリーダー	1台	1時間につき 1,820円
	バイオクリーンベンチ	1台	1時間につき 530円
	迅速溶媒抽出装置	1台	2時間につき 7,610円
	パイロライザーガスクロマトグラフ質量分析装置	1台	1時間につき 4,410円
	嗜(し)的機能特性評価システム	1台	1時間につき 2,390円
	その他理化学機器	1台	1日につき 990円
加工機器	真空凍結乾燥機	1台	24時間につき 3,610円
	電気炉	1台	1日につき 2,160円
	蒸気ボイラー	1台	4時間につき 1,620円
	安全キャビネット	1台	4時間につき 1,370円
	ミキサー	1台	4時間につき 1,370円
	回転式万能かくはん機	1台	4時間につき 1,370円
	モルダー	1台	4時間につき 1,620円
	製氷機	1台	4時間につき 1,500円
	超微粒磨砕機	1台	4時間につき 1,500円
	ガスレンジ	1台	1日につき 1,000円
	超音波発生装置	1台	1日につき 1,030円
	切断研削盤	1台	1日につき 2,240円
	超低温フリーザー	1台	1日につき 1,850円
	超低温恒温恒湿器	1台	1日につき 2,000円
	高速冷却遠心機	1台	1時間につき 2,640円
	回転式二重釜	1台	1時間につき 750円
	電熱オーブン	1台	1時間につき 800円
	鍛造用加熱炉	1台	1時間につき 2,110円
	真空溶解炉	1台	1時間につき 4,550円
	恒温恒湿器	1台	1日につき 860円
真空乾燥機	1台	1日につき 19,870円	

濃縮装置	1台	1時間につき 1,630円
粉碎機	1台	1時間につき 2,140円
消失模型鑄造用プラント	1台	1時間につき 2,750円
冷熱衝撃試験機	1台	24時間につき 8,220円
恒温恒湿試験機	1台	24時間につき 5,000円
ハンドシール機	1台	1時間につき 1,930円
連続式遠心分離機	1台	1時間につき 5,700円
脱水機	1台	1時間につき 2,140円
全自動発酵機	1台	1日につき 3,280円
くん製装置	1台	4時間につき 1,060円
糖化蒸留装置	1台	1日につき 2,390円
多段温度コントロール装置	1台	1日につき 1,060円
精米装置	1台	1時間につき 1,490円
オートクレーブ(中型)	1台	1時間につき 770円
グラインディングセンタ	1台	1時間につき 1,920円
精密平面研削盤	1台	1時間につき 1,970円
ワイヤカット放電加工機	1台	1時間につき 1,600円
鑄造シミュレーションシステム	1台	1時間につき 1,780円
遊星型ボールミル	1台	1時間につき 1,870円
混合かくはん装置	1台	1時間につき 2,480円
遠心濃縮器	1台	1時間につき 1,600円
卓上型凍結乾燥機	1台	1時間につき 3,160円
CAMシステム	1台	1時間につき 580円
超微粒子ビーム成膜装置	1台	1日につき 9,210円
小型高温高圧調理殺菌機	1台	1時間につき 1,530円
金属組織検査試料作成装置	1台	1時間につき 1,610円
パルパーフィニッシャー	1台	1時間につき 1,000円
冷風乾燥機	1台	1時間につき 510円
柑(かん)橘(きつ)搾汁機	1台	1時間につき 1,020円
スライサー	1台	1時間につき 920円
果実洗浄機	1台	1時間につき 850円
熱転写装置	1台	1時間につき 2,540円
ドライフィルムラミネーター	1台	1時間につき 970円
フリーズドライ	1台	1日につき 11,960円
微粉粒摩砕機	1台	1時間につき 610円

精油成分抽出用減圧蒸留装置	1台	1時間につき 1,310円
柑(かん)橘(きつ)果皮用スライサー	1台	1時間につき 600円
超低温恒温恒湿試験器	1台	24時間につき 5,040円
超急速凍結機	1台	1時間につき 1,490円
射出成型機	1台	1時間につき 2,560円
ブライン凍結機	1台	1時間につき 2,220円
スクリュープレス	1台	1時間につき 1,640円
3Dプリンタ	1台	1時間につき 3,310円
ラボスケール精油抽出装置	1台	1時間につき 3,120円
スチームコンベクションオーブン	1台	1時間につき 1,210円
小型調理殺菌装置	1台	1時間につき 720円
粘体充填機	1台	1時間につき 670円
マイクロ波前処理装置	1台	1日につき 1,850円
高温電気炉	1台	1日につき 3,060円
その他食品加工設備	1台	1日につき 1,080円
その他工作機器	1台	1時間につき 600円
その他窯業製品製造設備	1台	1時間につき 990円
その他木材加工機械	1台	1時間につき 410円

備考

- 1 この表において「1日」とは、午前8時30分から午後5時15分までの間をいう。

別表第2(第6条関係)

区分	種別		計算単位	計算単位当たりの手数料
定性分析	定性分析(特殊機器によるものを除く。)	簡易なもの	1試料	1成分につき 930円
		一般的なもの	1試料	1成分につき 1,780円
		特殊なもの	1試料	1成分につき 3,310円
	特殊機器による定性分析	蛍光X線分析	1試	5,680円

			料		
		X線回折	1 試料	5,730 円	
		その他特殊機器による 定性分析	1 試料	6,400 円	
定量分析	定量分析(特殊機 器によるものを 除く。)	簡易なもの	1 試料	1成分につき 2,160 円	
		一般的なもの	1 試料	1成分につき 5,390 円 (ISO/IEC17025 認定マークを必要とす る場合は、1成分につき 6,220 円)	
		特殊なもの	1 試料	1成分につき 6,220 円	
	特殊機器による 定量分析	蛍光X線分析	1 試料	10,580 円	
		ガスクロマト グラフ又は液 体クロマトグ ラフ	簡易な もの	1 試料	13,480 円
			一般的 なもの	1 試料	27,120 円
			特殊な もの	1 試料	58,990 円
		ガスクロマトグラフ質 量分析計によるもの	1 試料	18,580 円	
		ガスクロマトグラフ質 量分析計によるもの(I SO/IEC17025 認定 マークを必要とするも の)	1 試料	18,920 円	
		固体発光分析	一般的 なもの	1 試料	6,710 円



		特殊なもの	1 試料	12,520 円
		赤外線式炭素硫黄分析	1 試料	4,090 円
		元素分析	1 試料	3,640 円
		脂肪酸分析	1 試料	13,610 円
		微量成分分離分取高速システムによるもの	1 試料	13,970 円
		機能性成分高速分析 X L Cシステムによるもの	1 試料	13,970 円
		燃焼-イオンクロマト グラフ装置によるもの	1 試料	9,120 円 (I S O / I E C 17025 認定マークを必 要とする場合は、10,24 0 円)
		パイロライザーガスク ロマトグラフ質量分析 装置によるもの	1 試料	14,620 円
		パイロライザーガスク ロマトグラフ質量分析 装置によるもの (I S O / I E C 17025 認定マ ークを必要とするもの)	1 試料	16,690 円
		嗜(し)好的機能特性評価 システムによるもの	1 試料	13,270 円
物理化学試験	物理化学試験(食 品保存試験及び 微生物試験によ るものを除く。)	簡易なもの	1 試料	1 項目につき 970 円
		一般的なもの	1 試料	1 項目につき 1,620 円
		特殊なもの	1 試料	1 項目につき 3,310 円

			料	
		テクスチャーアナライザ試験	1 試料	1 項目につき 5,890 円
		色差試験	1 試料	1 項目につき 2,080 円
		クリープメーター試験	1 試料	1 項目につき 6,740 円
		破碎試験	1 試料	1 時間につき 5,040 円
		精油抽出試験	1 試料	1 時間につき 5,740 円
	食品保存試験	一般的なもの	1 試料	1 項目につき 1,110 円
		特殊なもの	1 試料	1 項目につき 3,340 円
	微生物試験	簡易なもの	1 試料	1 項目につき 1,500 円
		一般的なもの	1 試料	1 項目につき 3,320 円
		特殊なもの	1 試料	1 項目につき 6,780 円
機械金属材料試験	材料試験	引張試験	万能試験機によるもの	1 試料 1 項目につき 2,140 円
			精密万能材料試験機によるもの	1 試料 1 項目につき 4,780 円(1 試料につき 1 項目増すごと又は 1 項目につき 1 試料増すごとに 880 円を加算する。)
		圧縮試験	万能試験機による	1 試料 1 項目につき 2,140 円

		もの	料	
		精密万能材料試験機によるもの	1 試料	1 項目につき 4,780 円(1 試料につき 1 項目増すごと又は 1 項目につき 1 試料増すごとに 880 円を加算する。)
	曲げ試験	簡易なもの	1 試料	1 項目につき 840 円
		万能試験機によるもの	1 試料	1 項目につき 2,140 円
		精密万能材料試験機によるもの	1 試料	1 項目につき 4,780 円(1 試料につき 1 項目増すごと又は 1 項目につき 1 試料増すごとに 880 円を加算する。)
		衝撃試験	1 試料	1 項目につき 2,140 円
		硬さ試験	1 試料	1 項目につき 2,140 円
		硬さ分布試験	1 試料	1 項目につき 3,920 円
		動的粘弾性測定試験	1 試料	6,410 円
		その他材料試験	1 試料	1 項目につき 2,140 円
	組織試験	顕微鏡組織写真	1 試料	1 枚(手札型まで)につき 2,950 円
		肉眼組織写真及びサルファプリント	1 試料	1 枚(手札型まで)につき 1,010 円
		写真焼増し	1 枚	340 円
		黒鉛球状化率測定試験	1	1 項目につき 3,190 円

			試料	
		走査電子顕微鏡組織写真	1 試料	5,470 円
		エネルギー分散型 X 線分析(簡易)	1 試料	6,870 円
非破壊検査		X 線透過試験	1 試料	1 照射につき 10,940 円
		その他非破壊検査	1 試料	1 項目につき 1,530 円
物理試験		熱膨張試験	1 試料	1 項目につき 6,790 円
計測試験		精密測定試験	1 試料	5 項目まで 3,760 円(1 項目増すごとに 330 円を加算する。)
		粗さ測定試験	1 試料	1 項目につき 2,700 円
		歯車測定試験	1 試料	1 項目につき 3,190 円
		輪郭形状測定試験	1 試料	1 項目につき 3,640 円
		非接触三次元形状測定試験	1 試料	1 時間につき 5,250 円
		その他精密測定試験	1 試料	1 項目につき 1,530 円
振動騒音測定試験	振動測定	簡易なもの	1 件	2,620 円
		一般的なもの	1 件	5,890 円
	騒音測定	簡易なもの	1	2,870 円

			の	件	
			一般的な もの	1 件	5,900 円
		振動騒音周波数解析		1 件	14,710 円
	歪(ひず)み測定試験			1 試料	1箇所につき 5,460 円(1 箇所増すごとに 1,670 円を加算する。)
	解析試験	C A E 解析試験		1 試料	1時間につき 4,800 円
	その他機械金属 材料試験	特定試験		1 試料	1項目につき 15,990 円
		特殊性質試験	簡易な もの	1 試料	1項目につき 1,350 円
			一般的 なもの	1 試料	1項目につき 2,990 円
			複雑な もの	1 試料	1項目につき 9,560 円
窯業材料試験	窯業材料試験(セ メント二次製品 試験及び骨材試 験によるものを 除く。)	かさ比重試験		1 試料	1項目につき 1,110 円
		比表面積試験		1 試料	1項目につき 11,040 円
		熱分析		1 試料	1項目につき 5,060 円
		粒度分布		1 試料	1項目につき 6,710 円
		走査電子顕微鏡組織写 真(高分解能)		1 試料	16,240 円
		走査型プローブ顕微鏡 試験		1 試料	1項目につき 11,270 円

			料	
		レーザー顕微鏡	1 試料	2,900 円
		エネルギー分散型 X 線 分析	1 試料	8,950 円
		デジタルマイクロスコー プ試験	1 試料	3,270 円
		その他窯業材料試験	1 試料	1 項目につき 1,550 円
	セメント二次製 品試験	気乾かさ比重試験	1 試料	1 項目につき 930 円
		その他セメント二次製 品試験	1 試料	1 項目につき 1,830 円
	骨材試験	ふるい分け試験	1 試料	1 項目につき 2,390 円
		その他骨材試験	1 試料	1 項目につき 2,040 円
木竹材料試験		塗膜試験	1 試料	1 項目につき 1,630 円
		促進耐候試験	1 件	6 試料 20 時間までにつ き 18,160 円
		環境試験	1 件	1 項目 1 時間までにつ き 700 円
		揮発性有機化合物測定試験	1 件	92,010 円
		学振型摩擦堅牢度試験	1 試料	6,220 円
		その他木竹材料試験	1 試料	1 項目につき 1,770 円

前処理手数料	試料調整	簡易なもの	1 試料	900 円	
		一般的なもの	1 試料	1,820 円	
		複雑なもの	1 試料	4,510 円	
		特殊なもの	1 試料	8,350 円	
設計及び製図	設計	簡易なもの	1 件	6,170 円	
		一般的なもの	1 件	12,860 円	
		複雑なもの	1 件	40,190 円	
	製図	組立図	簡易なもの	1 件	3,230 円
			一般的なもの	1 件	5,930 円
			複雑なもの	1 件	16,720 円
		部品図	簡易なもの	1 件	1,100 円
			一般的なもの	1 件	2,450 円
			複雑なもの	1 件	6,340 円
	意匠作成	意匠作成	簡易なもの	1 件	5,200 円
一般的なもの			1 件	11,870 円	
複雑なもの			1 件	25,080 円	
英語表記による成績報告書、成績報告書の複本、証明書及び	英語表記による成績報告書		1 通	2,480 円	
	成績報告書の複本		1 通	420 円	

文献複写	証明書	1 通	570 円
	文献複写	1 通	420 円

別記第 1 号様式(第 4 条関係)

高知県工業技術センター利用許可申請書

[別紙参照]

第 2 号様式(第 4 条関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室利用許可申請書

[別紙参照]

第 3 号様式(第 4 条関係)

高知県工業技術センター利用許可書

[別紙参照]

第 4 号様式(第 4 条関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室利用許可書

[別紙参照]

第 5 号様式(第 5 条の 3 関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室利用期間延長許可申請書

[別紙参照]

第 6 号様式(第 5 条の 3 関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室利用期間延長許可書

[別紙参照]

第 7 号様式(第 7 条関係)

依頼書

[別紙参照]

第 8 号様式(第 7 条関係)



研究依頼書  
[別紙参照]

第 8 号様式の 2(第 7 条関係)

変更依頼書  
[別紙参照]

第 9 号様式(第 8 条関係)

成績報告書  
[別紙参照]

第 9 号様式の 2(第 8 条関係)

成績報告書(英語表記)  
[別紙参照]

第 10 号様式(第 10 条関係)

高知県工業技術センター使用料(手数料)減額(免除)申請書  
[別紙参照]

第 11 号様式(第 10 条関係)

高知県工業技術センター使用料(手数料)減額(免除)承認通知書  
[別紙参照]

第 12 号様式(第 11 条関係)

高知県工業技術センター使用料(手数料)還付請求書  
[別紙参照]

第 13 号様式(第 11 条関係)

高知県工業技術センター使用料(手数料)還付決定通知書  
[別紙参照]

第 14 号様式(第 12 条関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室機械器具設置承認申請書  
[別紙参照]

第 15 号様式(第 12 条関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室機械器具設置承認通知書  
[別紙参照]

第 16 号様式(第 12 条の 2 関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室改造等承認申請書  
[別紙参照]

第 17 号様式(第 12 条の 2 関係)

高知県工業技術センター企業化支援研究室改造等承認通知書  
[別紙参照]